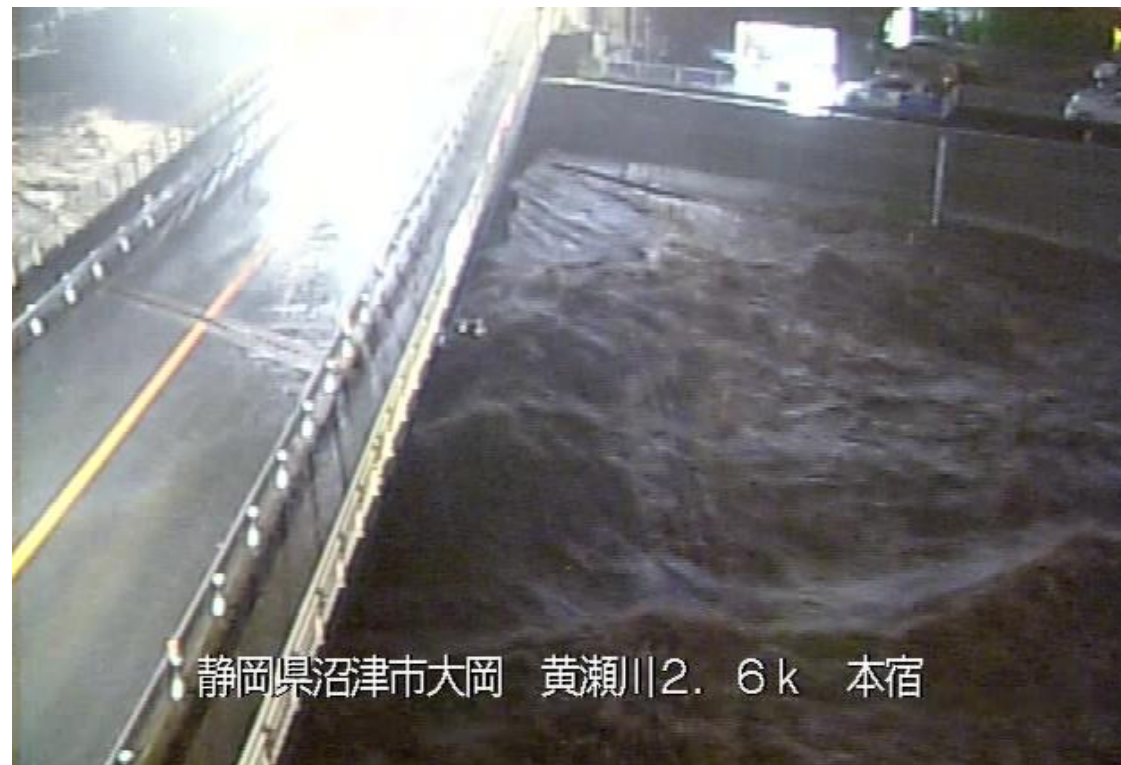


令和7年9月11日 前線に伴う狩野川水系の出水状況(第1報)



令和7年9月19日

中部地方整備局 沼津河川国道事務所

1. 狩野川流域の気象状況

- 令和7年9月11日の降雨では、前線に伴う降雨により、^{あしたか}愛鷹雨量観測所で1時間に83mm、^{すやま}須山雨量観測所で1時間に91mmの雨量を観測し、局地的に猛烈な雨となりました。
- ^{きせがわ}黄瀬川の本宿水位観測所で氾濫危険水位を超過しました。
- 降り始めからの総雨量が200mmを超えた雨量観測所はなく、今回の出水は短時間に集中した降雨によるものでした。

最大60分間降水量(9月10日21時～11日9時まで)

◆^{きせがわ}黄瀬川

^{あしたか}愛鷹雨量観測所で83mm(9/11 3:00～)

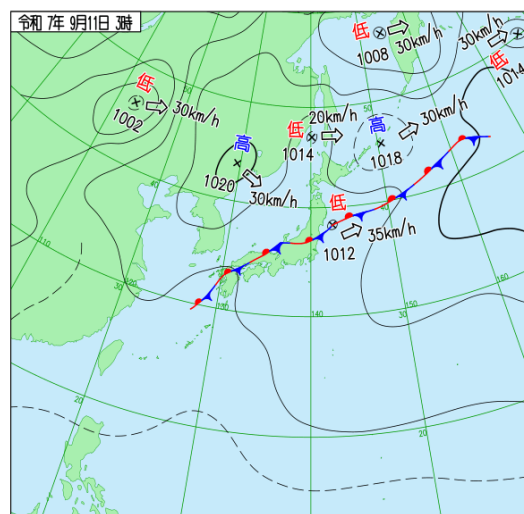
^{すやま}須山雨量観測所で91mm(9/11 1:50～)

累加降水量(9月10日21時～11日9時まで)

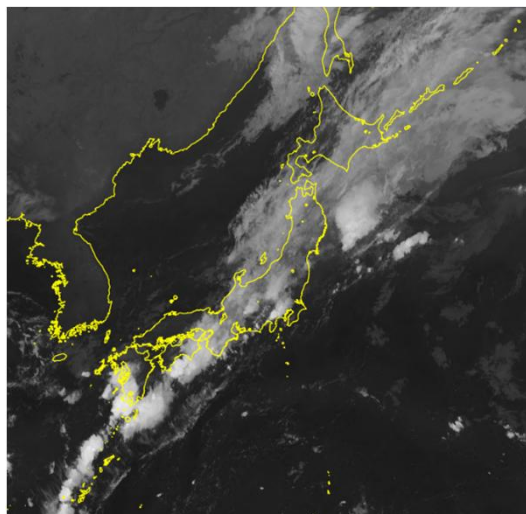
◆^{きせがわ}黄瀬川

^{あしたか}愛鷹雨量観測所で101mm

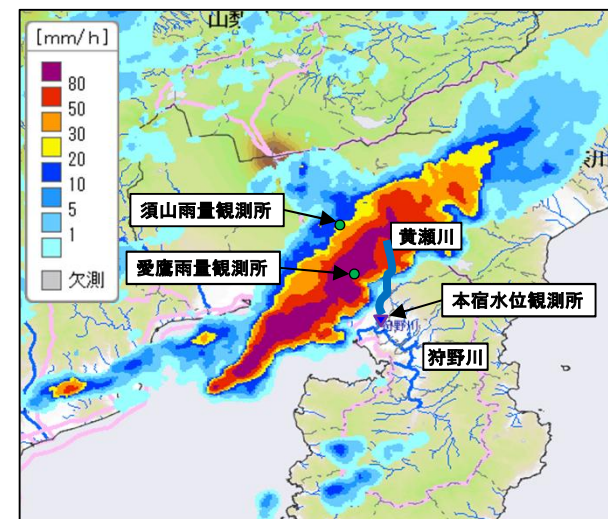
^{すやま}須山雨量観測所で171mm



9月11日3時天気図(気象庁HPより)



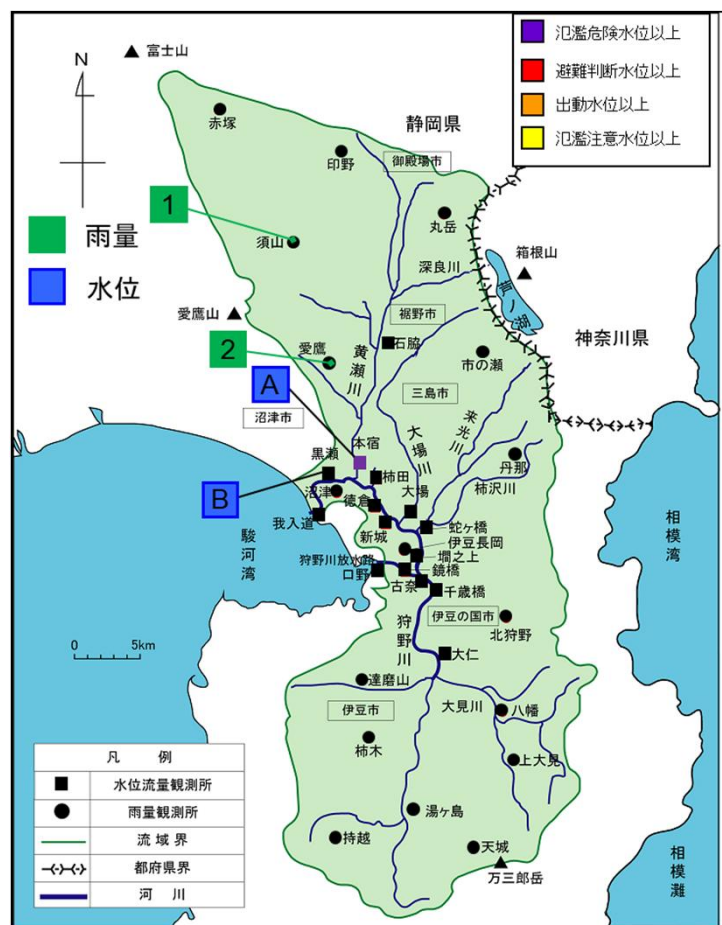
9月11日3時衛星画像(気象庁HPより)



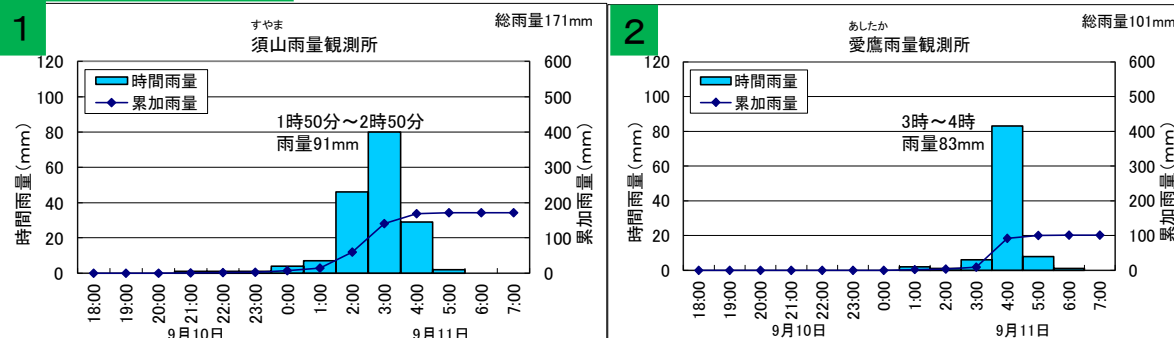
9月11日3時頃の雨量レーダー画像

2. 雨量・水位の状況

- 今回の出水は、本宿水位観測所で氾濫危険水位を超過し、狩野川合流後の黒瀬水位観測所も水位が上昇しました。
- 黄瀬川流域を中心とした集中豪雨であり、狩野川本川の基準水位には達しなかったことから、今回の出水で狩野川放水路への分派は行いませんでした。
- 黄瀬川本宿水位観測所では、3時40分の-0.07mから3時50分の3.89mに、10分間で3.96m水位が上昇し、避難判断水位まであと0.01mとせまる急激な水位上昇を観測しました。

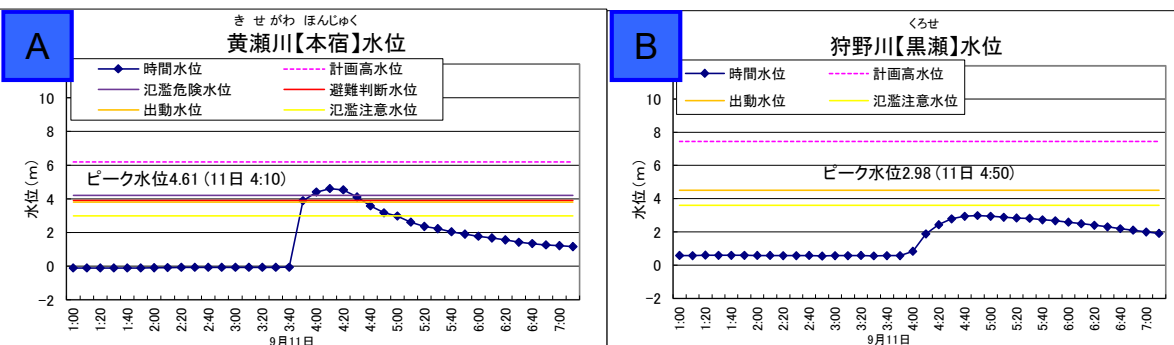


累加雨量



※雨量データは暫定値であり、精査の結果、確定値で変わる可能性があります。

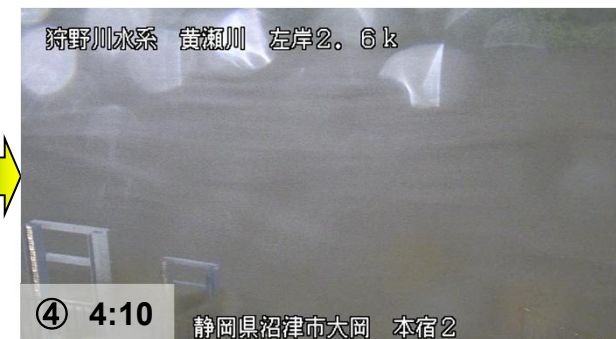
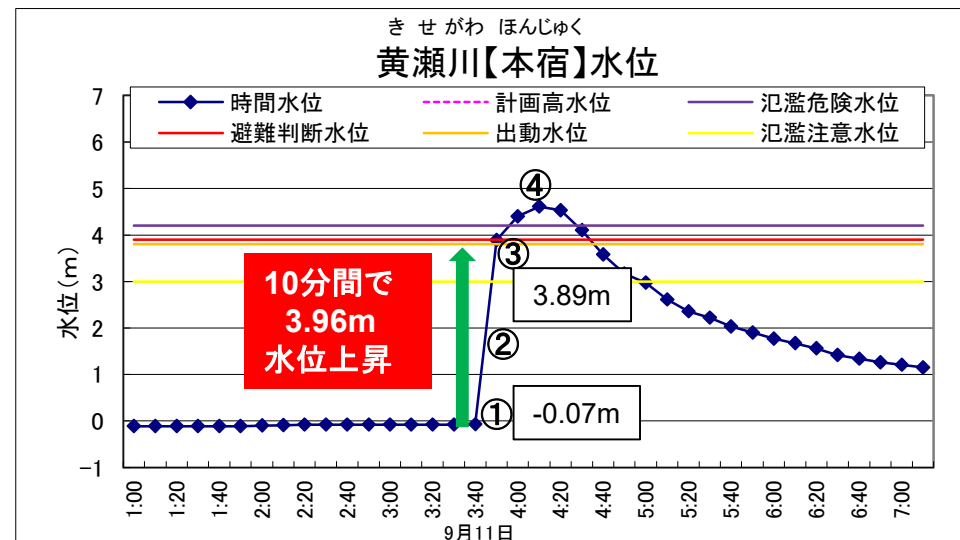
水位観測



※水位データは暫定値であり、精査の結果、確定値で変わる可能性があります。

3. 出水状況写真

きせがわ ほんじゆく
○黄瀬川(本宿)



短時間豪雨により、
上流から一度に
大量の水が
押し寄せる様子

過去の黄瀬川では、平成20年7月に10分で2.71m、
平成26年9月に10分で1.75m、令和6年11月に10分で
1.73mの水位上昇を記録していますが、今回出水は
それらを大幅に上回る記録でした。

4. 出水時の活動

- 今回の出水にあたり、河川管理者・維持業者等の関係機関が連携し、河川巡視、施設点検等を実施しました。
- 点検の結果、河川管理施設に被害は生じていませんでした。



国土交通省 中部地方整備局 沼津河川国道事務所 流域治水課
〒410-8567 静岡県沼津市下香貫外原3244-2 TEL:055-934-2009
事務所ウェブサイト <https://www.cbr.mlit.go.jp/numazu/index.html>

